



えほんの紹介



『14ひきのおつきみ』

いわむら かずお/さく 童心社

14ひきのねずみの家族がお月見をします。木の上にお月見台ができたころ、夕日が沈んで夜が広がっていきます。おだんごやどんぐりをお供えてお月見の支度ができると、まんまるお月さんが広い宇宙ごまっかき浮かんできます。

14ひきの家族は「お月さん、たくさんの実りをありがとう、やさしい光をありがとう」とお月さんと話しながら、いっしょにお供え物をいただきます。その夜はお月さんに照らされてみんな静かに眠ります。

この14ひきのねずみの絵本シリーズは全部で12冊あります。どの絵本も四季折々の自然の様子や14ひきのねずみの暮らしぶりが細やかに描かれています。10ひきの兄妹の名前を覚えて絵本の中で探すのもたのしいですよ。

昆虫クイズ

文字を並べかえて、虫の名前をあててください。

- 1 うんてしとむ ---
- 2 きかりま ---
- 3 つばちみ ---
- 4 ぼあんかと ---
- 5 めむかし ---
- 6 ごいな ---



こたえ 1-てんとしとむ 2-かきまきり 3-かこばち 4-あめとんぼ 5-あめむし 6-いなこ

季節のわらべうた

♪ おつきなま えんごの
かがみのようになつたり
くしのようになつたり
はる なつ あき ふゆ
にほんじゆうをてらす



『つきのぼうや』

イブ・ズパング・オルセン/さく・え
やまのうち きよこ/やく 福音館書店

夜空にのぼったお月さまは、池の水に映ったお月さまと友達になりたくて、つきのぼうやに空へつれてくるようにとたのみます。つきのぼうやは星をけとばし、雲の中を通りぬけ、いろいろな丸いものに出会いながら、下へ下へとおりてきます。

縦長の絵本の中で、つきのぼうやの冒険が描かれています。やっと水の底で見つけたお月さまとは？(なんとそれは手鏡だったのです) そのお月さまを連れ帰ると、空のお月さまは鏡の中のお月さまが気に入り、友達になり、いつでも話しかけられてとてもしあわせになるのです。今夜空を見上げてみませんか？ 幸せそうなお月さまが出ているかもしれませんよ。



絵本クイズ

ヒントは右の絵本の中にあります。

- Q1. マドレーヌが手術を受けたのは、なんの病気？
① 頭が痛い ② 盲腸炎 ③ 骨折
- Q2. ねこのウルフはどこに置き去りにされたか？
① 公園 ② デパート ③ サーカス
- Q3. ばばあちゃんがすいかに包丁を入れたら、中からどんなどなり声が？
① 「あまいよ たべて」 ② 「あつたまにきた」
③ 「これでも これでも つまらんやつかい え！」
- Q4. 14ひきのねずみがみんなで作った朝ごはんのパンは？
① あんぱん ② どんぐりぱん ③ ジャムぱん
- Q5. ピエールの口ぐせは？
① 「ぼく しらない」 ② 「わかりました」 ③ 「いやだよ」

『げんきなマドレーヌ』

『あくたれラルフ』

『すいかのたね』

『14ひきのあさごはん』

『ピエールとライオン』

こたえ ①-05 ②-04 ③-03 ④-02 ⑤-10